

早春恒例

環境ステーション公開講座

好評無料

会場・かしわ環境ステーション 午後1時開場・午後1時30分～3時30分
(南部クリーンセンター3階=南柏駅から南部クリーンセンター行き東武バスで約20分)

2月27日(土)

自然への感性を育む自然物遊びや学習指導の工夫

梅里之朗さん

— 身近な自然から生命を感じ取る心を育てる —

スイカの名産地・富里市の小学校の教頭先生。子どもたちの毎日の生活の中で遊びと自然とのかかわりに関心を持ち続けてこられました。都市部と農村部の子で遊びはどう違うか、自然への関心の高さはどうかなどを比べるなかから、子どもたちは自然の中で遊びたいという強い欲求を持ちながら満たされていないことに気づきます。

そこで先生は、授業に谷津田を利用したフィールドワークやピオトープを取り入れます。

さて、子どもたちはそこからどう育っていくか……ここから先はぜひ会場で。



▲柏の里山で▼



3月6日(日)

千葉の美しい自然と観察の楽しみ

加藤恵美子さん

日本野鳥の会千葉県の幹事を務め、いちほら里山クラブで里山の環境保全に取り組む加藤さん、房総丘陵を歩き、生き物たちとの出会いを楽しんでいる方です。冬は野鳥観察、春は野草、夏には昆虫、秋にはキノコと渡り鳥と、一年を通しての自然観察の楽しみ方を教えていただきます。

ブログ「千葉県其自然見～つけた♪」でも紹介している美しい生き物たちの映像を交えて、その素晴らしさや実際の撮影の方法、裏話などもお聞きして、千葉に暮らす生き物たちの大切さを考えてみたいと思います。



加藤さん撮影



かしわ環境ステーション

は、柏市の温暖化対策事業、生物多様性事業を市民レベルでお手伝いする NPO 法人で、この公開講座は生物多様性部会の企画です。ほかにも、春は「柏の自然と生きもの講座」、春の自然観察、夏は、イオンをお借りして子ども環境フェスタを毎年開いています。秋には 2 か月余のフェスタで写真展、市内の自然探索バスツアー、沼南の自然景観、歴史を訪ねるフットパス、講演会等を実施しています。

公開講座も含め事務局へのお問い合わせは、電話 7170-7090 FAX 7172-2100 MAIL:info@kankyostation.org
開館時間: 13:00-17:00 土・日・祝日休館(公開講座は開館) 柏市南増尾 56-2 南部クリーンセンター3階